

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 福寿草

## 目標達成計画書

作成日: 平成 22年 12月 06日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市町村との連携	連携はとれているが、開設5年が経過し、職員全員が、認知症介護に関する専門性を身につけているので、地域や高齢者、家族等の相談窓口や出前講演等をして、地域社会に貢献していく。	行政の窓口と協働で、地域の、介護相談事業や講演会などを積極的に取り組んでいくことを検討していく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映を更に深めていくために家族会を発足していく。	家族が抱えている悩み、心配事等を一人で抱え込まず、家族同士が、素直に話し合える場を提供し、家族会として、ホームに要望等を言いやすい環境にし、家族同士の交流を図っていく。	ホーム行事や運営推進会議時に家族が出来るだけ多数参加してもらい、終了後、家族だけで、気軽に話し合える場を設け、家族同士の信頼関係をつくっていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。